

2021年7月30日

各位

株式会社きらぼし銀行

行内システムにおけるバックグラウンド多要素認証の導入について

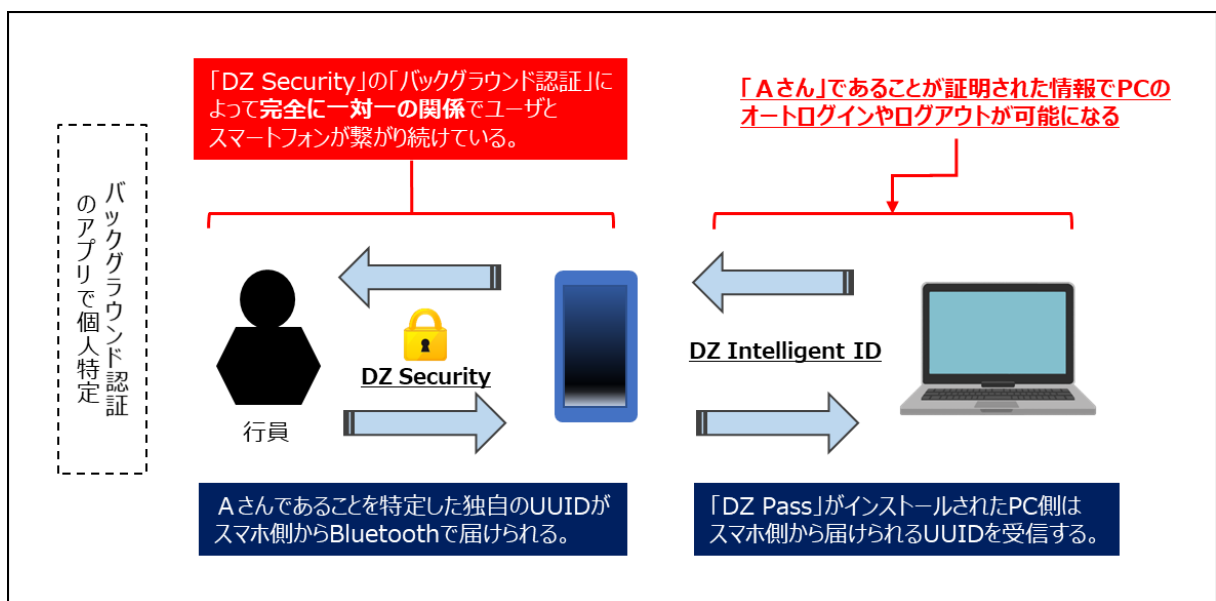
きらぼし銀行は、行内システムの利用における本人確認認証に、株式会社 AnchorZ（代表取締役 CEO 徳山 真旭、以下「AnchorZ」といいます。）が開発した「バックグラウンド多要素認証」を導入することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

今回導入する認証技術（バックグラウンド多要素認証）は、スマホ利用時の顔や声の生体情報、行動パターン（癖や利用履歴）などを多数の要素を認証プログラムが学習し、その中から状況に応じた最適な方法で認証を行います。また、ログイン時の本人確認認証がデバイスの利用中も継続されるため、パソコンやスマートフォンを利用する際の、事前の設定や利用ごとの認証が不要となります。

きらぼしグループでは、働き方改革の一環としてテレワーク（在宅勤務）を推進しており、本ソリューションの導入により、テレワーク時などにおいて、よりセキュアな認証方式でのデバイスの利用が可能となるとともに、ストレスフリーなログイン方法により業務の効率化向上が期待できます。

なお、今後は行内の利用にとどまらず、お客さま向けサービスへの利用についても可能性を検討してまいります。

<バックグラウンド多要素認証の概要>



以上